

No. C02	まっちゃん	年月日	令和5年2月16日(月)
---------	-------	-----	--------------

【設問1】事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

現在、不動産会社で働いているが、今後義母を介護していく必要が生じて、主人から介護の為に仕事を辞めてほしいと言われた。現在の不動産会社の仕事は向いていると感じており、続けたい気持ちがあるが、

【設問2】事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどの
かを記述せよ。

1行目：良かった点、2行目：悪かった点

- (良) 相談者の発話量が多かったが、言語的追跡を行いながら、傾聴を続けることで信頼関係を構築できた点。
- (悪) 相談者の感情に焦点を当てて傾聴を続けたが、雇用形態など事実確認をすることができなかった点。

【設問3】あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

①問題 相談者の問題点は以下の2点であると考えられる。(1)ご主人や義母とのコミュニケーション不足。(2)周囲のサポートや、介護施設等の活用等、現在の仕事を辞めなくてよい方法に関する理解不足。

②その根拠 根拠は以下の2点である。(1)今の職場が楽しいと感じており、辞めることに抵抗があるということについては、まだ夫に話せていないという相談者の発言。(2)辞めたくないという思いはあるが、どうしてよいか分からないという相談者の発言から、考慮すべき手段の理解が不足している可能性がある。

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

相談者の不動産会社で働き続けたことを労いながら、仕事を辞めなければならないかもしれないと悩む感情を丁寧に傾聴し、今後のキャリアについて冷静に考えられるように促す。その上で、ご主人と義母の介護について話し合ってもらうことを促したい。その為に、相談者の今後も仕事を続けたいという感情の伝え方を検討し、コミュニケーションを深めてもらう。また、周囲のサポートの有無や、第三者機関などに義母を任せることが可能であるのかも含めて、相談者が仕事を辞める必要性についても明確にする。これらにより、相談者が納得いく形で、これからのキャリアを主体的に意思決定できる状態になれるよう支援していく。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。

(2022.11)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙